

ぶらネットこまき

http://www.komakichiku.com/ (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第107号

古牧だより通算201号

やった～ストライクだ!

中学生球技大会が開かれる

中学生のボウリング大会が7月8日(日)ヤングファラオで開かれました。

金澤正義会長の始球式で大会がスタート。1人2ゲームと短時間でしたが、勉強や習い事を忘れ、友達と体を動かし歓喜の声を上げるなど楽しいひとときとなりました。

男子優勝

傳田 柁斗さん

楽しみにしていたボウリング大会で、僕の得点は2ゲームの合計で256点でした。久しぶりだったので、練習で投げた時はあまりうまくいきませんでした。

でもゲームが進むにつれて、だんだん調子が上がっていき、何度かストライクを出すことができました。

ストライクが出た時は友達と一緒に喜びました。本当に楽しかったです。また来年も参加できたらいいなと思います。



女子優勝

大久保朱莉さん

今回、私はこのボウリング大会に参加して、こんなに楽しい地区の行事があるんだなぁと感じました。学校、学年に関係なく楽しめ、競いあうことができました。

また、同じ地区や一緒にプレイした人と交流がより深まり、私にとってこのボウリング大会は良い機会だったと思います。

優勝	傳田 柁斗 (1年 平林区)
男子	2位 西澤 春希 (3年 五分一区)
	3位 角田 昂平 (3年 川端区)

優勝	大久保朱莉 (3年 南高田区)
女子	2位 山崎 咲稀 (3年 上高田区)
	3位 岡本 望 (2年 五分一区)

(青少年育成部)

今回は果物に挑戦!

子育て支援部 バルーンアート講習会

子育て支援部は7月4日(水)古牧公民館で昨年好評だったバルーンアートの講習会を開きました。

講師は、昨年に引き続き藤田喜代美さん。今回はリンゴ、バナナ、お花の腕輪を教えてくださいました。

今年から部員になり初めてバルーンアートに触れる方もいましたが、みなさんいつ風船

が割れるかびくびくしながらも楽しく作りました。難しいところは藤田さんに



補助していただき、色々な形のバルーンの果物などができました。最後はお互いの作品を見ながら笑顔の花が咲きました。

今後、各地区の子育て支援に生かしていきたいです。(子育て支援部)

平成30年度 古牧地区親睦ゴルフ大会 開かれる

古牧地区親睦ゴルフ大会が6月29日（金）長野国際カントリークラブで開かれました。今年で14回を数えます。参加者117名がプレーを楽しみながら優勝を目指してラウンドしました。



この大会は地域のみなさんの健康維持、また交流の場として福祉部会が主催。古牧ゴルフクラブの全面的な協力を得て開かれる人気のイベントです。

成績

個人の部	団体の部
優勝：前島久人（川端区）	優勝：上高田区
準優勝：田島英雄（上高田区）	準優勝：東和田区
3位：武田安男（上高田区）	3位：南長池区

当日は心配された雨もなく、まずまずのコンディションの中、第1組は8時スタート。プレーのあと、お風呂で汗を流して懇親会の場へ。満足気的笑顔があちこちに見られた素晴らしい懇親会となりました。コミュニケーションの輪が広がるひとときとなり、大会は無事に幕を閉じました。

（健康福祉部）

安全運転 お願いします 夏の交通安全やまびこ運動開催



夏の交通安全やまびこ運動スタート初日の7月22日（日）上高田北交差点で人波作戦の街頭活動をしました。参加団体は、警察、交通安全協会、住自協などの関係者に三陽中学校3年6組のみなさんで総勢230名が車両へ交通安全啓発物品を配布し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

運動期間は、7月31日（火）まででスローガンは『思いやり、乗せて信濃路、咲く笑顔』

目的は、夏の行楽シーズンを迎え外出の機会が増える子ども、高齢者等の交通弱者の保護、県内外からの観光客などのドライバーに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけることです。

最近、交通事故が多発しています。この暑さの中でのイライラ運転、ブレーキとアクセルの踏み誤り、わき見運転、飲酒運転、スピードの出しすぎ等々、危険がたくさんあります。一人ひとり交通マナーを守り交通事故防止に努めましょう。

（交通安全部）

ほんわか健康応援隊「長野市介護予防講演会」に出演

長野市主催の介護予防講演会で7月17日（火）ほんわか健康応援隊が出演し、ほんわか健康塾「こまき」の介護予防活動を披露しました。会場は若里市民文化ホールです。

古牧地区の各区の公民館で開かれている健康体操で活躍しているほんわか健康応援隊のみなさんが、参加されたみなさんと健康体操を披露。大きな拍手をいただきました。

社会では高齢化が進み介護保険制度のこれからの大きな懸念をいただいています。高齢者が健康で豊かに生きていくために諸施策が実施されていますが、その取り組みの一つとして介護予防講演が開かれ、広く各地で介護予防活動が取り組まれることが期待されています。

古牧のほんわか健康応援隊の活動について、参加された方からは「古牧は素晴らしい活動をしていますね」とうれしい言葉をいただきました。

（健康福祉部）



愛情を持って接し みんなで子育てしよう!!

社会を明るくする運動

古牧公民館で7月21日（土）古牧地区社会を明るくする運動推進委員会主催の講演会に約90名が集まりました。

社会を明るくする運動とは、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。古牧地区においても、お互いに助け合い、安心して暮らせる明るいまちづくりを進めていく一助になればとの願いのもと開催されました。

最初に「社会を明るくする運動長野県作文コンテスト受賞作品」の古牧地区内の中学生4名の作文発表がありました。三陽中学校1年生の小幡菜々美さん「おじいちゃんの背中をみつめて」、櫻ヶ岡中学校1年生の新保りなさん「地域の人達とのつながり」、櫻ヶ岡中学校1年生の傳田柊斗さん「花のある道」、長野日本大学中学校2年生の堀越善之さん「あたり前の事をあたり前に」の4名です。



児童養護施設三帰寮の西澤武十寮長が「日本の子育て事情と児童養護施設」の演題で講演。子育て家庭への支援、男性の育児、近隣の人の支援、行政サービス等で、みんなで子育てをしていく大切さについての話がありました。

また、昨今の報道にあった5歳の子どもへの虐待事件をあげ、「子どもどころ親の暴力で育った人は、先に手が出てしまう」傾向があるなど虐待を取り巻く現状を語りました。そして「愛情を持って子どもたちに接してほしい」と強調。愛情をもって、みんなで子育てをしていくことが大事だと認識する講演になりました。（総務部）

古牧地区男女参画啓発セミナー開かれる

7月13日（金）に古牧公民館で、古牧地区男女共同参画啓発セミナーが開かれニチイケア高田の職員の方を講師に迎え50名が聴講しました。

講演テーマは、早めに気付こう認知症～初期対応のポイントと予防体操の実施。今後ますます進む高齢化社会の中で、「認知症の人を正しく理解するためには」、「認知症の人が地域で暮らしていくためには」、「こんな症状・兆候に気を付ける」などの内容でした。



今、介護と向き合っている人、これから介護が始まる人たちが色々考えさせられるセミナーでした。使える支援策は、最大限に有効に使うという話もあり、また支援に対する相談センターも用意されているとの事でした。

（人権・男女参画部）

8月から9月までの主な行事実施日のお知らせ

(多くの皆様の参加を
お待ちしております)

事業名	実施日	場所	実施内容	お問合せ先
防火・防犯・交通安全 ポスター事業募集	8月	各区	ポスター事業にご協力ください	防犯部
夏季防犯夜間パトロール	8月	各区	夜間防犯パトロール	防犯部
公民館対抗球技大会	8月19日	野球：犀川河川敷 排球：古牧小体育館 卓球：社会体育館	野球、排球、卓球 対抗試合及び交流	公民館部
防火・防犯・交通安全 ポスター事業表彰式	8月2日	古牧公民館		防犯部
少年少女スポーツ交流会	9月9日	古牧小学校	野球、スポーツ交流会	青少年育成部
男性の料理教室	9月25日	古牧公民館	お料理を作りながら仲間 づくりをしましょう	ボランティアセンター 244-8159
全戦没者追悼法要	9月27日	西光寺		実行委員会（総務部）



老化と共に

クラシックコンサート、何年もご無沙汰です。映画鑑賞や野球・サッカー観戦、席は通路側の端を確保します。たまに参加する旅行会社のツアー、割高ですがJRを利用する企画を選びます。

何の話をしているのか？「私も同じです」と心当たりがある方もいらっしゃると思います。十年位前からトイレが近くなって、行動が制約され煩わしい気遣いが多くなっています。

四十年来の付き合いがある先輩に頼まれて、一昨年からは仕事を手伝っています。屋外で通信関係の調査をしていますが、そこで困るのがトイレ。最近はコンビニのトイレが自由に使えます。あるテレビ番組で、女性にコンビニのトイ

レを利用した時、何か買物をするべきか？とのアンケートを実施したところ、7割以上の方が買い物しなくて良いのではと答えたそうです。コンビニのトイレは、定期的に清掃され綺麗な所が多いですね。仕事中は、日に3回位は利用させてもらいますが、その都度飲み物等を購入します。500円位の出費になりますが、コンビニのトイレに感謝感謝です。それにしても、長野市内の公衆トイレ少ないですね。

過去何回か医者に行き、処方された薬を飲みましたが改善しませんでした。

今はあきらめて、数ある老化現象の一つとして受け入れて生活しています。

(遠藤 一男)



古牧地区の世帯数と人口

30年7月1日現在

11,390 世帯

26,790 人

(男 13,175人 女 13,615人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
(電話259-8359・FAX219-1057)
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 金澤 正義
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷